

科目名	病態学Ⅴ		時期	時間	単位	
担当教員	非常勤講師		2年次	前期・後期	30時間	1単位
科目設定理由	患者の看護を適切に行うには、看護援助の知識に加え、その患者の身体にどのような異常が生じているのか、またその異常が患者にどのような苦痛や障害を引き起こしているのかを理解しなければならない。そして、損なわれた生理機能を回復したり、失われた機能を補填するにはどうすればよいかを知り、治療や援助にどうつなげるかを考える根拠を知ることが重要である。そこで、解剖生理学で学習した正常な生理機能の知識を踏まえ、疾患により障害された部位への影響と疾患により発生する症状のメカニズム、検査・診断・治療について学ぶため当該科目を設定した。					
学習目標	1 精神の健康障害や精神症状によって影響された患者の状態を理解する 2 精神の健康障害の検査、診断、治療について理解する 3 現代社会における自殺の現状と対策について理解する 4 疾患により障害された皮膚系、眼系、耳鼻咽喉系、歯・口腔系への影響と疾患により発生する症状のメカニズム、検査・診断・治療について理解する					
授 業 計 画						
回数	項目	内 容			備 考	
1~4	代表的な精神疾患/障害①	1 診断と疾病分類 2 代表的な疾患と障害 (1)統合失調症 (2)気分(感情)障害			講義	
5~6	代表的な精神疾患/障害②	(3)神経症性障害、ストレス関連性障害および身体表現性障害 (4)生理的障害および身体要因に関連した行動症候群 (5)器質性精神障害 (6)精神作用物質による精神および行動の障害			講義	
7~8	小児・思春期・青年期の精神疾患/障害と治療	1 代表的な疾患/障害と治療 (1)神経発達障害群(自閉スペクトラム症、注意欠如多動症) (2)小児期逆境体験と精神疾患			講義	
9~10	主な治療法	1 薬物療法 2 精神療法			講義	
11	皮膚科疾患の病態・診断・治療・検査	1 悪性黒色腫、皮膚がん 2 湿疹(蕁麻疹、アトピー性皮膚炎、接触性皮膚炎) 3 带状疱疹 4 蜂窩織炎			講義	
12	眼疾患の病態・診断・治療・検査	1 白内障、緑内障 2 網膜剥離 3 網膜症			講義	
13	耳鼻科疾患の病態と診断・治療	1 聴覚障害(難聴、メニエール病) 2 咽頭炎、扁桃炎、舌がん、咽頭がん 3 花粉症(アレルギー性鼻炎)			講義	
14	歯・口腔・顎関節疾患の病態と診断・治療	1 歯周病 2 う歯			講義	
15	試験					
使用テキスト	系統看護学講座 専門分野 精神看護学[1]精神看護の基礎		武井 麻子 他	医学書院		
	系統看護学講座 専門分野 精神看護学[2]精神看護の展開		武井 麻子 他	医学書院		
	系統看護学講座 専門分野 成人看護学[12] 皮膚		渡辺 晋一 他	医学書院		
	系統看護学講座 専門分野 成人看護学[13] 眼		大鹿 哲郎 他	医学書院		
	系統看護学講座 専門分野 成人看護学[14] 耳鼻咽喉		小松 浩子 他	医学書院		
	系統看護学講座 専門分野 成人看護学[15] 歯・口腔		渋谷 絹子 他	医学書院		
参考図書・資料等						
評価方法	筆記試験					